

第2章：現状と課題

ここでは、平成22年度に実施した枚方市駅周辺再整備ビジョンに係る基礎調査（地元住民・事業者及び市民へのアンケート調査を含む）の結果や統計書等各種資料を基に、枚方市駅周辺地域の実態を把握し、課題解決に向けた検討ができるように、現状と課題を項目別にまとめます。

（1）広域的な拠点

枚方市駅周辺は、北河内地区*全域を所管する北河内府民センター*等の公共施設が集積しており、行政機能の中心です。

民間施設は、昭和40年代から建設が進み商業施設や事業所が集積されています。しかしながら、老朽化した建物が多く、低未利用地*も存在します。このような状況において、まち全体の更新が課題です。

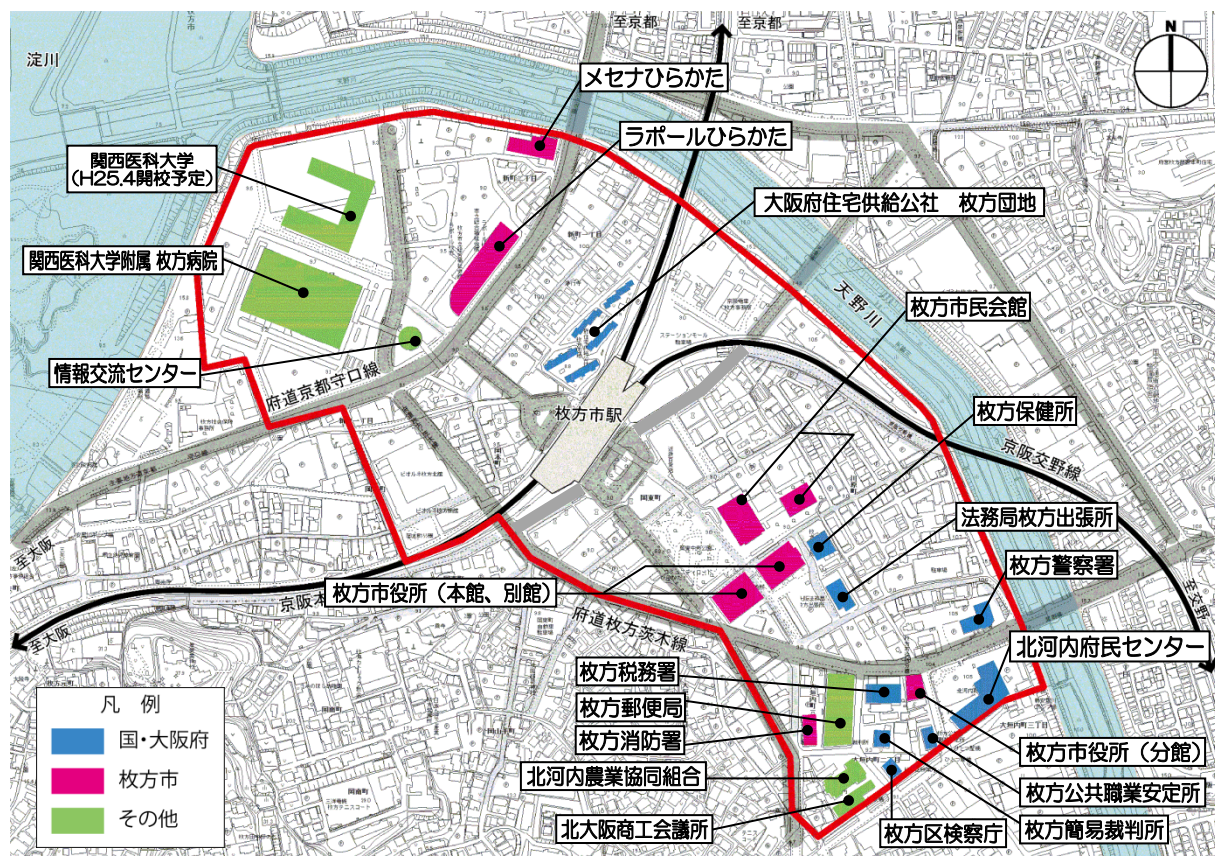
<現状>

- ・行政、文化、商業、医療、福祉等の機能の集積
- ・公共施設や地域内のビルの老朽化
- ・低未利用地の存在

<課題>

- ・施設の更新、まちのリニューアルによる機能の強化
- ・低未利用地の有効活用

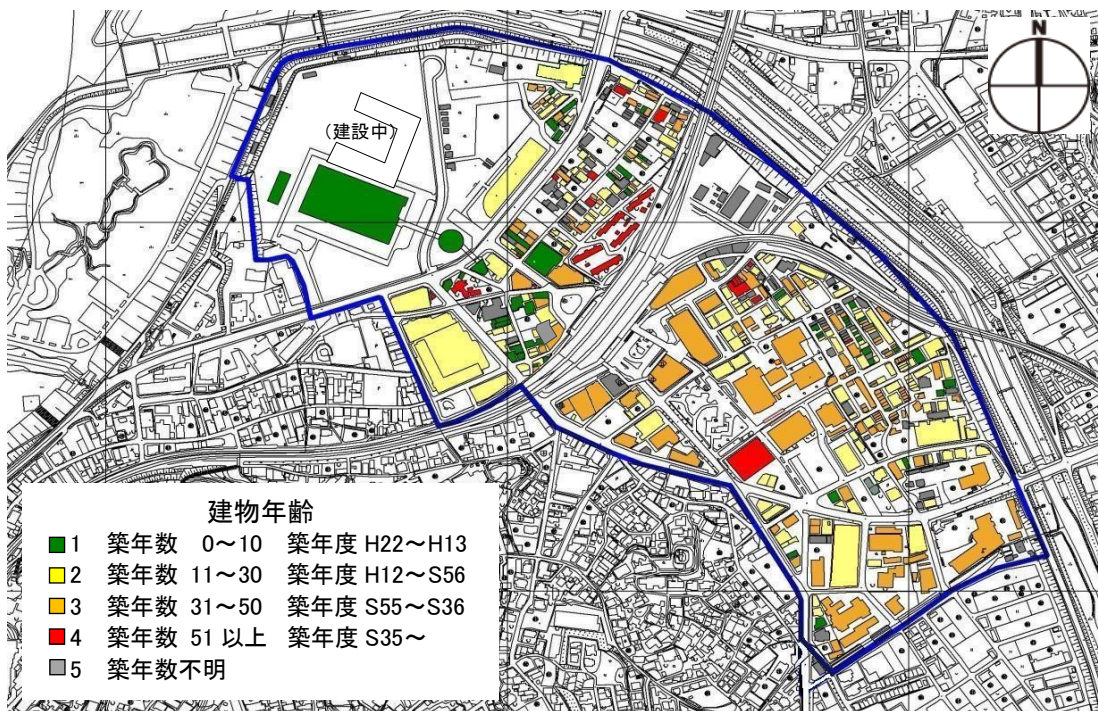
1) 公共・公益施設の分布状況



2) 公共施設の所管区域

	枚方市	交野市	寝屋川市	大東市	四條畷市	門真市	守口市
北河内府民センター	○	○	○	○	○	○	○
枚方土木事務所	○	○	○	○	○	○	○
枚方公共職業安定所 (ハローワーク枚方)	○	○	○	門真公共職業安定所			
枚方保健所	○	四條畷保健所	寝屋川保健所	大東保健所	四條畷保健所	門真保健所	守口保健所
枚方警察署	枚方警察署 交野警察署	交野警察署	寝屋川警察署	四條畷警察署		門真警察署	守口警察署
枚方税務署	○	○	○	門真税務署			
北大阪商工会議所	○	○	○	大東商工会議所	四條畷商工会議所	守口・門真商工会議所	
枚方簡易裁判所 検察庁	○	○	○	○	○	○	○
法務局枚方出張所	○	○	○	東大阪支局		守口出張所	

3) 枚方市駅周辺建物年齢



当該地域全体では、築 11～30 年の建物が最も多い。161 戸
(建物全体の約 30%)

新耐震基準*以前の建物 築 31 年以上 316 戸
(建物全体の約 59%)

(枚方市駅周辺再整備ビジョン策定に係る基礎調査業務 (平成 22 年度) より)

(2) 社会環境や市民ニーズ

少子高齢化、長引く経済情勢の低迷等、社会環境の変化も著しいものがあり、市民ニーズが多様化しています。また、この地域では大型商業施設の集積による賑わいが、閉店により衰退している状況です。そのため、社会環境や市民ニーズに対応した新たな賑わいの創出が課題です。

<現状>

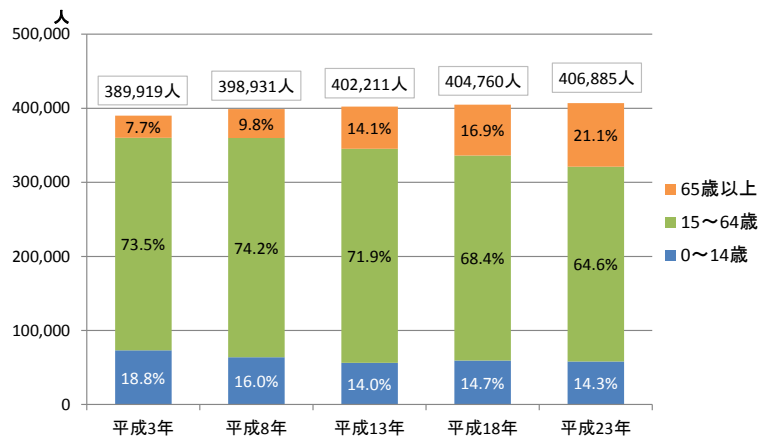
- ・ 駅周辺の集客力の低下による大型商業施設の閉店、売上の減少
- ・ 地域の人口減少と少子高齢化の進行
- ・ 文化施設、娯楽施設、景観及び防犯等、市民ニーズの多様化

<課題>

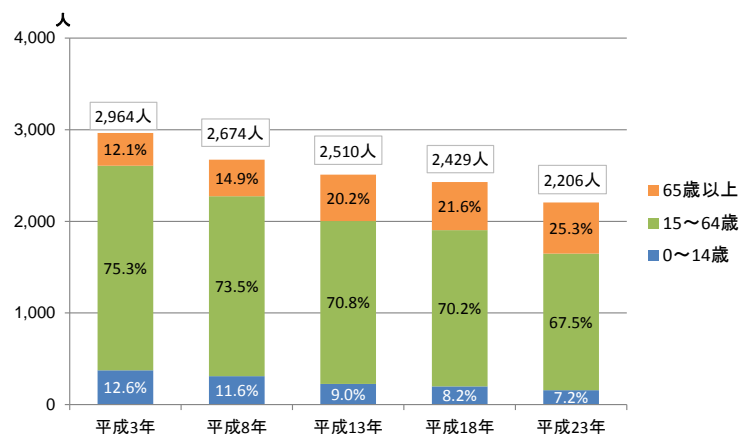
- ・ 図書館、ホール、美術ギャラリー等の文化施設、映画館等の娯楽施設といった「時間消費型施設」や、駅前景観への対応
- ・ 居住人口の増加
- ・ 活性化による集客力の回復
- ・ 地域の緑化推進

1) 居住人口の状況

【枚方市全域】



【枚方市駅周辺地域内】

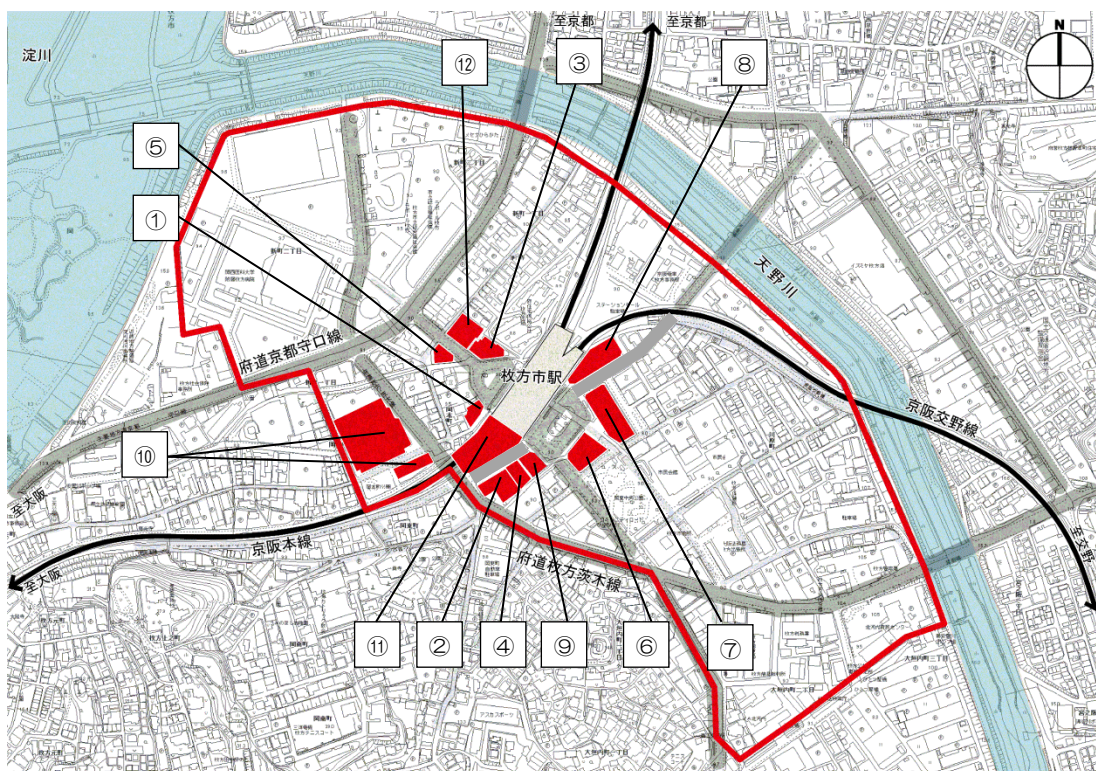


(各年10月1日現在、枚方市統計書より。人口の合計は外国人を除き、年齢不詳人数含む。)

本市の居住人口は、若干ながら増加傾向にありますが、枚方市駅周辺地域内における居住人口は減少傾向です。

また、年齢構成比率から、枚方市全域、枚方市駅周辺地域内ともに少子高齢化が進んでいることがわかりますが、特に、枚方市駅周辺地域内ではその傾向が顕著に表れています。

2) 主な商業・業務施設の状況



名 称	建設年次	主要用途	備 考
①枚方デパートビル	S40	コンビニ、レンタルビデオ店、飲食店他	枚方駅前デパート
②枚方中央ビル	S43	食料品店、書店、雑貨店他	三越枚方店
③枚方テイクツービル	S44	雑貨店、ドラッグストア、飲食店他	長崎屋枚方店
④枚方三和ビル	S47	銀行他	
⑤ジャンボ枚方ビル	S48	カラオケ店、風俗店他	
⑥ひらかたサンブラザ1号館	S50	銀行、医療、事業所他	
⑦ひらかたサンブラザ2号館	S50	雑貨店、化粧品店他	近鉄百貨店枚方店
⑧ひらかたサンブラザ3号館	S50	飲食店、事業所、パチンコ店、行政機関他	
⑨枚方近畿ビル	S51	銀行、飲食店他	
⑩ピオルネ枚方	H2	ドラッグストア、飲食店、食料品店 雑貨店他	
⑪京阪枚方ステーションモール	H6	百貨店、飲食店、行政機関他	
⑫枚方テイクスリービル	H17	飲食店他	



岡本町にあるピオルネ
イオン、ドラッグストア、書店、衣料雑貨等の専門店
が入店している。
枚方岡本町地区第一種市街地再開発事業により建設。



左：パチンコ店、銀行等の中小ビルが建ち並ぶ。
右：テイクツービル 飲食店を中心に雑貨、ドラッグ
ストア等が入店している。
長崎屋が入店していたビル。



左：枚方近畿ビル、枚方三和ビル、枚方中央ビル
飲食店、銀行、書店等が入店している。
枚方中央ビルは三越が入店していたビル。
右：京阪本線枚方市駅構内には京阪百貨店、京阪ザ・
ストア等が入店している。



左：ひらかたサンプラザ3号館
飲食店を中心にパチンコ店、行政施設が入店して
いる。
右：ひらかたサンプラザ2号館
化粧品店、雑貨店が入店。近鉄百貨店が入店して
いたビル。
両ビルとも枚方市駅前市街地再開発事業により建
設されたビル。

- ・大型商業施設の閉店

平成 13 年 長崎屋枚方店の閉店

平成 17 年 三越枚方店の閉店

平成 24 年 近鉄百貨店枚方店の閉店

- ・商業集積地区※（枚方市駅周辺地域）における商店数

208 店（平成 9 年）⇒192 店（平成 19 年） 約 8%減

- ・商業集積地区（枚方市駅周辺地域）における年間販売額

約 677 億円（平成 9 年）⇒約 403 億円（平成 19 年） 約 40%減

- ・商業集積地区（枚方市駅周辺地域）における売場面積

55,323 m²（平成 9 年）⇒46,750 m²（平成 19 年） 約 15%減

（各年 6 月 1 日現在、商業統計※（経済産業省）より）

3) 市民等のアンケート調査結果

- ・満足度が比較的高いもの
医療や福祉施設、公共施設、商業施設
- ・まちづくりに必要な環境整備及び不満足なもの
駅前広場の充実、景観整備、まちの安全や防災
- ・まちづくりに必要な施設
娯楽施設、文化施設、空き店舗の活用や既存店舗のリニューアル

(枚方市駅周辺再整備ビジョン策定に係る基礎調査業務（平成22年度）より）

(3) 交通基盤

枚方市駅は、京阪沿線屈指の乗降客数を有し、バス路線の充実等、広域的な交通結節点機能をもった駅です。しかし、府道京都守口線の渋滞の抜け道として駅中心部を通過する車両が多く見られることから、通過車両の抑制等、駅前広場交通の円滑化や広域道路網を踏まえた対策等、交通環境の改善が課題です。

<現状>

- ・鉄道乗降客数約 10 万人/日の特急停車駅
- ・バス乗降客数約 4 万人/日、48 路線、便数約 1,000 本
- ・府道京都守口線の交通混雑

<課題>

- ・駅前広場における交通動線の円滑化、バス便やタクシー待機の改善、通過車両の抑制
- ・安全・安心な歩行者空間と自転車動線の確保
- ・広域道路網を踏まえた対策
- ・乗り換え利便性の向上



枚方市駅南口駅前広場
路線バス、タクシーで混雑している状況。



枚方市駅北口駅前広場
路線バスで混雑している状況。



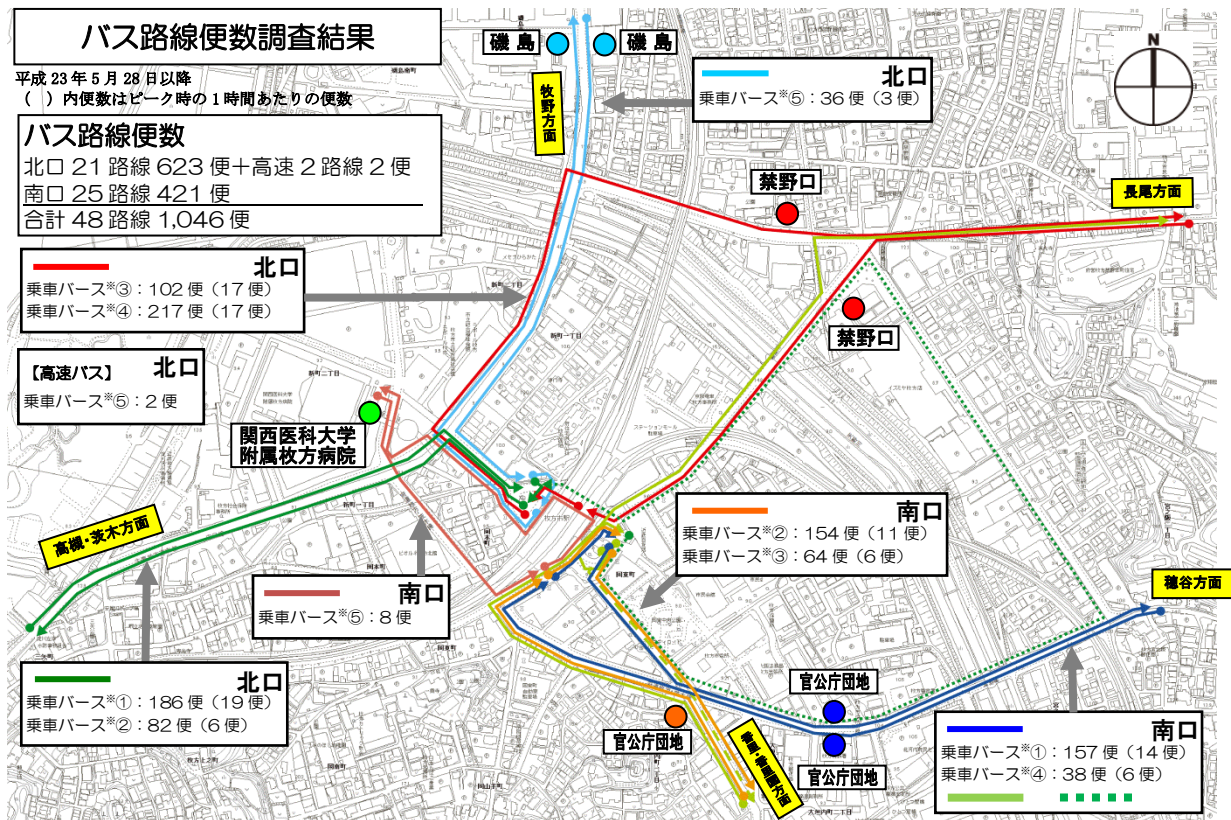
枚方市駅北口駅前広場
路線バスへの乗降客、歩行者、路線バス、タクシー、
一般車両で混雑している状況。



枚方市駅高架下
バスの乗降客で混雑している状況。



府道京都守口線の渋滞状況



1) 枚方市駅及び駅前広場の利用状況

- ・鉄道利用状況

86,647 人／日（平成 14 年）⇒98,919 人／日（平成 22 年）14%増

（資料：京阪電気鉄道株式会社より）

- ・バス利用状況

35,933 人／日（平成 14 年）⇒40,342 人／日（平成 22 年）12%増

48 路線、1,046 便／日

（資料：京阪バス株式会社より）

- ・駅前広場へ流入車両交通量（7:00～19:00 の台数）

南口駅前広場へ流入量約 8,000 台

（うち南口から北口への通過交通約 2,000 台）

（枚方市駅周辺再整備ビジョン策定に係る基礎調査業務（平成 22 年度）より）

- ・タクシー待機状況（7:00～19:00 の平均台数）

南口駅前広場 35 台、北口駅前広場 7 台

（枚方市駅周辺再整備ビジョン策定に係る基礎調査業務（平成 22 年度）より）

（4）地域資源と文化芸術活動

枚方市駅周辺地域は、淀川、天野川等の自然資源に囲まれ、さらには枚方宿のまちなみ等、歴史資源も多く、また、枚方市内には医学や歯学、薬学、情報科学、語学、経営学といった多様な専門分野の 6 つの大学があり、それぞれの学生が枚方市駅を多く利用しており、賑わい、活性化につながる地域資源としてのポテンシャルは非常に高いものがあります。

さらには、市民会館の稼働率が高いことや、岡東中央公園や市民会館前広場を利用した活動が多く見られることなど文化芸術活動や市民活動が活発です。

これらの地域資源や活発な文化芸術活動を枚方市駅周辺の賑わいにどのようにつなげていくかが課題です。

<現状>

- ・淀川や天野川の自然資源、枚方宿のまちなみや鍵屋等の歴史資源の存在
- ・市民会館等を利用した市民の活発な各種文化芸術活動
- ・「枚方宿地区まちづくり協議会」等の活発な活動
- ・地域内の関西医科大学を含む 6 大学の立地

<課題>

- ・地域資源を活用した都市の魅力・枚方らしさの創出と情報発信
- ・市民の文化芸術活動や、大学のあるまちを感じられる地域への転換
- ・地域の活性化への寄与

